

令和2年度第2回清水町子ども・子育て支援会議
【議事録】

日時 令和3年3月25日(木)19時00分～19時40分

場所 清水町保健福祉センター 2階 会議室

■ 出席者

委員 野口貴司 野田千秋 薩摩佳子 清水 弘 若原昌樹 高井正樹

欠席（上ノ山真吾 鳥本級子 番匠令子）

庶務 逢坂子育て支援課長 渋谷補佐 寺岡補佐 岡田児童保育係長

傍聴 0人

1 開 会 （逢坂課長）

夜分、また年度末の大変忙しい時期に会議を開催し、大変申し訳ありません。みなさんお集まりいただきましてありがとうございます。第2回目の子ども子育て支援会議を開催したいと思います。町長は所用により来られません。大変申し訳ありませんが、皆さんによろしく伝えてほしいとのことです。はじめに会長からご挨拶をいただきたいと思います。

2 会長あいさつ （高井会長）

みなさん、改めましてこんばんは、年度末のお忙しいところお集まりいただきましてありがとうございます。昨年の初めから新型コロナウイルスの影響で、この子ども子育て支援会議についてもなかなか思うように進まず、また、各種事業についてもコロナの対策をしながらといった状況が続いてきました。隣の清水校長（御影小）も私も昨日小学校の卒業式、終業式が無事終わりました、今年度なんとかコロナの中でもすることができたという状況です。皆様方、地域の方々にお世話になり、場違いではありますが、お礼申し上げたいと思います。ありがとうございました。今朝、新聞で小中学校の校長、教頭の人事が出ていました。清水校長は転勤されます。私もこの3月末で退職します。ここで話すのもなんですが…。議事2つほどありますので忌憚ないご意見をいただければありがたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

（逢坂課長）

ありがとうございました。新型コロナウイルスの感染対策の影響もありまして、短時間で終了したいと思います。また、この会議録につきましては、インターネット上に名前が出た状態で公表されることありますのでご了承ください

さい。議事につきましては、会長さんの進行で進めたいと思いますので、よろしく願いいたします。

3 議 事

(1) 清水町保育施設の運営状況について

(高井会長) それでは、早速、議事のほうに入りたいと思います。

一つ目、清水町保育施設の運営状況について、ご説明をお願いいたします。

(事務局) 今日は、遅い時間に大変ありがとうございます。課長補佐をしており
ます、渋谷でございます。本日、鳥本委員、番匠委員、上山委員の3名が所用
により欠席されておりますので、ご報告いたします。

資料1を使いながらお話をさせていただきます。

【資料1に基づいて説明】

(高井会長) なにか質疑はありませんか。

(事務局) 保育所の給食について議会でも話題になっていますが、先日、3回に
分けて父母の会役員対象にどんなものを食べているか試食会を実施しました。
味については好評だったと思いますが、参加された野口さん、いかがだったで
しょうか。

(野口委員) 表現が悪いかもしれないのですが、以外においしかった…。こんな
においしいものを食べているんだ子どもたちはと思いました。カレー風味の、
なんでしたっけ？鮭のタンドリー風を食べたのですが、こんなのも出るんだな
と思いました。揚げ方も普通のただ油にパッと入れる揚げ方ではなくて、何か
(調理法を)配慮されているメニューだと思いました。あと、千切り大根の(お
かず)で、栄養のバランスも考えられていて…。議会で言われていることが頭
の中に先入観としてあったのですが、いい意味でのギャップがあったので親が
食べる機会はそうそうないので自分としては良かった。継続的にやっていた
ければ預ける保護者としては、とてもいい印象であったり、安心するのではな
いかと思うので、ぜひ、今後もお願いしたいです。

(事務局) ありがとうございます。使っている機材もスチームコンベクションと
言いまして、レストランなど大きなお店でも使える機能を備えておりまして、
できた当初は、水加減や油加減が新しい機会でなかなか馴染まないことがあ
ったのですが、プロの委託会社に契約しておりまして、当初苦労していたところ
もすぐに修正、改善されまして、子どもたちに合う味になりまして、それから
はとくに(問題があるという)話を聞くこともなくなりました。

これからもということでしたが、委託会社にも以前からお願いしていまして、
コロナが収まればもっと広く保護者、町民の方に食べてもらって関心をもって
いただきたいと考えているところです。

(高井会長) 調理員さんは何人くらいいるのですか

(事務局) 正社員が清水 3 人、御影 2 人です。直営のころから臨時職員として雇っていた方です。そのほかにマネージャーを 1 名会社から来ていただいて清水と御影を行ったり来たり。専属の栄養士さんが 1 人います。パートタイムの方も清水 5 人、御影 5 人、メニューに応じて時差出勤で来ていただいたり、午前中 9 時くらいに未満児におやつを与えて 11 時過ぎくらいから昼食、午睡明けの 2 時半くらいから午後のおやつということでさせていただいています。

(高井会長) 私はまだ(新施設に) 1 回も入れていなんですけど…。楽しみにしていたのですがコロナの関係で…。このまま行けずに終わってしまいそうです。

(事務局) (新型コロナウイルスの感染対策のため) 内覧会は難しいですね。できなかったですね。

(高井会長) 幼保小の連携の保育参観も行けずじまいで…。何かほかにご質問等はないですか？

(委員) ありません

(2) 令和 2 年度の清水町子育て支援の状況について

(高井会長) それでは次に(2)の令和 2 年度の清水町の子育て支援の状況ということでお願いします。

(事務局) 令和 2 年度の子育て支援の状況について寺岡から説明させていただきます。

【資料 2 に基づいて説明】

(高井会長) ありがとうございます。子育て支援系の事業についてご説明していただきました。こちらについてもご質問等あれば出していただければと思いますが

(高井会長) 児童虐待についてなんですけれども、令和 2 年度 7 件ということで倍以上になっていますよね。これってコロナの影響的なものもあるんでしょうか。

(事務局) 全国的には、そのように言われていますが、清水町では自粛の間に急に増えたものではないです。コロナの影響とも言い難いというか。ただ、広い意味で言うとその影響でお仕事がなくなって収入が減ったなどの影響もありうるかもしれないのですが。

(高井会長) コロナで一緒にいる時間が長くなっているという部分もありますよね

(事務局) ひろば(に来るご家庭)で、親子のかかわりの間に入ってあげたほうがいいなというご家庭には自粛期間中もお電話で「げんき？」と聞き取りをするように(対策を)していたのですけれど…。

(高井会長) 繰り返しの家庭も？

(事務局) ありますね。数字は延べケースですね。

(清水委員) 総数、延べの数字なんですね。虐待されてしまったお子さんの構成というか何歳くらい？結構幅がありますよね？傾向は何かあるのかなあ？と思ひまして

(事務局) しっかりした統計を持ってきていないのですが、ネグレクトは、最初に通報

があったのが幼児期でも小学生になっても続いていたりということがありますね。身体などは、幼児から低学年に多いかなというところですね。例えば、重症度、緊急度は、同じ暴力でも小さければ小さいほど影響が大きく命に危険があるということになりますし、年齢が上がれば自分で防げたり、逃げたりできるということで同じ暴力でも緊急度、重症度が変わってくるので、児相の対応（介入）もしてくれたりしてくれなかったりするのです。継続して、いつもお世話になっていますが、町が学校に安否確認をお願いしますとか、民生委員さんにおうちでの様子を教えてくださいとか、地域で役割分担しながら見守るといことになりますね。

（高井会長）ありがとうございます。その他いかがでしょうか。

（野口委員）ファミリーサポート事業の提供会員になる要件というものはあるのですか。

（事務局）二十歳以上で清水町にお住まいの方でしたらどなたでもということになります。

（野口委員）面接とかもあるんですか

（事務局）いえ、面接をして落とすということではなくて、希望されればどなたでもということですが、マッチングはこちらでするので。適切な方につなぐということ事務局がしています。

（高井会長）募集みたいなことはあるんですか？

（事務局）広報しみずですとか、個別にお願いしています。お仕事リタイヤされても皆さんお元気なので、自分の趣味をされていたり違うお仕事されていたり、若い方はお仕事されていますし、なかなか時間があってという方は…。定期的に毎日ではなくて、この日どうですかということなのであんまり（応募がない）…。たくさんの中からこの日のこの時間に合う人、と選べればマッチングも楽なのですが、仕事しているからと言って登録していただけなかったりして提供会員さんを増やすことが難しいです。課題なんです。

（高井会長）依頼があってもマッチングがうまくできないという場合も？

（事務局）ほとんど今のところはそういうこともなく、提供できているかなと思っています。

（高井会長）依頼会員が増えてきている割には、今年度利用回数が少ないですね。

（事務局）コロナの自粛中も中止はしていませんでしたが、お互いに何かあってはということで自主的に申し込みが少なかったということはあると思いますね。あと、この数字は回数なので、例えば毎日保育所に送ってほしいなどの定期的な依頼があると増えていきます。お仕事に早く行くので子どもを保育所に送ってほしいという依頼もありますし、習い事の送迎ということもあります。

（高井会長）そのほかいかがでしょうか。

（委員）ありません。

（3）その他

（高井会長）（3）その他ということですが、事務局から何かありますか。

(事務局) さっき(1)の運営状況で説明しようと思っていたのですが、保育所の定員に対して先生の数は足りているんですけども、さっき寺岡のほうから低年齢児が入所する割合が多くなっているという説明がありました。これからも増えてくると思っていますところ。当然、国の(未満児の)3人に1人という基準は満たしているのですが、手厚く見てあげようということで、副担任であったり補助職員であったりパート、町で言う1号職員という方々に来ていただいている現状がありまして、なかなか(正規職員の)保育士さんが足りてないという現状もありますので、委員さんにはご承知おきいただきたいなと思います。補足の説明でございました。

(高井会長) 町外から来られている保育士さんも？

(事務局) おります。結婚されて町外に転出された方もいらっしゃいますし、町外から採用されて、もともと町外に自宅があった方もいらっしゃいます。応募要件としてはかなり緩和しておりますので、皆さんのお知り合いとかがいらっしゃいましたら是非ご紹介していただければなと思います。

(高井会長) 年齢が下がれば下がるほど人は必要ですしね。

(事務局) 3人に1人っていうのはやはり、現実的には無理かと思います。

(高井会長) 3人を1人ではね、無理ですよ。保育士さんが不足しているということでございますので、お知り合いの方がいれば紹介いただければと思います。

(高井会長) みなさんのほうから何かありませんか？

(委員) ありません。

(高井会長) では、4番の議事のほうはこれで終わりにしたいと思います。

閉 会 (逢坂課長)

ありがとうございました。短時間で終わらせていただいてありがとうございます。清水町の出生者数についてお話いたします。令和2年度は、36人でした。まだ何日かありますけれど、4~5年前までは年間80名近く生まれていました。それが50人くらいになって、平成28年に42人くらいに1回減ったんですけども、その次の年から50人、50人と続いてきたんですけども、今年度また36人ということです。なかなかちょっと辛い数字ではあるんですけど。来年度については、今のところ9月くらいまでの(出生の)母子手帳の発行件数がだいたい26~27件出ていますので、多分、このままでいけば50人くらいいけるかなあというところでなんとかそういう状況を今…。これはこちらがいくら頑張っても増えることではないんですけど、今そういう状況であることをお知らせしておきます。

次回会議予定ですけど令和3年の6月から7月を予定しています。令和2年度の事業の最終的な事業の進捗ですとか、また3年度、新たな事業があればそういったお話をさせていただきたいと思っております。どうかよろしくお願いします。

委員さん任期は2年なんですけれどもあて職の方が小学校の校長先生もそうなんですけど、父母会の会長さんも、あて職になっています。多分4月から替わられる方もいると思うんですが、こういう会議がありますよということでぜひ引継ぎを次の方にし

ておいていただければありがたいと思います。また改めてご案内はいたしますが委員さんからも伝えていただければと思います。どうかよろしく願いいたします。

特にあとはありませんか。短時間で（進めていただいて）ありがとうございます。

先ほど校長先生からお話がありましたが、私もこの 3 月で退職することになります。みなさんには大変お世話になりました。なかなかお礼を言う場がなくて、この場で申し訳ないのですがみなさんにお世話になりましたことを本当に感謝しております。ありがとうございました。では、これで第 2 回目の子ども子育て支援会議を終わりたいと思います。どうもありがとうございました。